

平成29年度事業計画

I 基本方針

我が国では、超高齢社会が進む中、労働力人口の大幅な減少や社会経済の活力低下が懸念されており、これらに対応するため、国では、誰もが活躍できる「一億総活躍社会」の実現に向けて取り組みが推進されております。

このような中、当センターでは、働く意欲のある高年齢者が、これまで培ってきた知識や経験を活かし、社会の支え手としていきいきと活躍でき、年齢にかかわりなく生涯現役で活躍し続けられる「生涯現役社会」の実現に取り組んでおり、シルバー人材センター事業は、急増する高年齢者の多様な社会参加の受け皿として、期待はますます大きくなっています。これに応えていかなければなりません。

こうした中、当センターでは、平成27年度に策定した3ヶ年の第3次中期計画に基づき「魅力あるシルバー人材センター」を目指し事業を進めて参ります。本年度はこの計画の最終年度として、6つの柱を立てて事業に取り組んで参ります。

また、事業の推進にあたっては、見える化制度を取り入れ、剪定、草刈、除草作業の受注状況を公開し、公平公正な就業機会の提供を図って参ります。

II 基本目標

①会員組織の整備及び活性化

◇事業目標

1. 会員数1,200名を目標に、会員1・1運動（会員1人が1人の入会促進運動を行う）を展開する。また、新たな試みとして夫婦会員会費優遇制度を設け、会員の増強に努めます。

あわせて、地域班活動の活発化や、入会説明会の内容の充実、60歳以上的一般市民を対象にしたグラウンドゴルフ大会の開催など、センター事業の普及啓発を行います。

2. 公平・公正な就業機会の提供を行うため、「見える化制度」を取り入れます。
3. 総合事業に対応するため、ゆりの会（福祉・家事援助・子育て支援サービス班）組織を再構築し、受注に的確に対応できる体制を整えます。
4. 事業拡大並びにクレーム撲滅に向け、地域班長、職群班長、各種委員を対象とした研修を行い、センター運営に対する意識の高揚を図ります。
5. 後継者育成のために、定期的に講習会を開催し、技術の向上を図ります。
6. 会員相互の連帯意識を高めることで、退会者抑制につなげていきます。

そのためには、センター行事（総会・ボランティア活動・霧島国分夏祭り・初午祭・シルバーフェスタ・サークル活動・同好会等）へ積極的に参加します。

②事務局組織の整備及び安定的な財政運営

◇事業目標

1. 業務の点検を行い、事務を最大限簡素化、効率化し、企画・営業・管理業務に重点を置いた事務局体制を構築します。
2. 本部事務所のあり方について方針決定を行うとともに、各地区事務所のあり方についても本格的に協議に入ります。
3. 理事会の専門部会制度を充実させ、さらなる事業の発展を図ります。

③就業機会の開拓・創出及び確保

◇事業目標

1. 「自主・自立」の原点に立ち返り、会員自身も仕事の開拓に取り組む必要があるため、1会員1仕事開拓に取り組みます。
2. 現在指定を受けている指定管理施設については更なる充実を図り、また、他の指定管理者との連携を強化し、就業機会の拡大を図ります。
3. 就業開拓委員会をさらに活性化させ、職員と就業開拓委員が一体となって、事業所への就業開拓を進め、派遣事業での就業先の確保に努めます。
4. 独自事業について、収支のバランスを考えた事業展開を行います。
5. 8月に普及啓発の一環として広報誌を発行し、会員・市民へ向けて情報の提供を行います。
6. ホームページの有効活用を図ります。
7. 長寿会や民生委員会と連携をとり、ワンコインサービスを含む福祉・家事援助サービスの周知を図ります。

④安全就業の徹底

◇事業目標

1. 安全就業の徹底を図り、傷害、賠償事故〇を目指します。
2. 毎月第4木曜日を安全の日と定め、安全・適正就業委員会を中心に、作業現場への安全パトロールを行います。
3. 安全指導専門員による、不定期でのパトロールを強化し、指導を徹底します。
4. 事故の要因分析と再発防止策のフォローアップを行います。
5. 安全だよりを発行し、会員の安全に対する意識を高めます。
6. 安全に対する意識の高揚を図るため、優良地区等の表彰を行います。

⑤適正就業の徹底

◇事業目標

1. 長期就業について、ローテーション就業を推進します。
2. 完全請負制定着のための取り組みを進めます。
3. 就業マニュアルを作成し、下見、見積、契約の締結等業務フロー（流れ）にそって就業を行います。

⑥関係機関との連携強化

◇事業目標

今後もさらに行政と連携を深め、人的支援をお願いしていきます。あわせて、地域の団体及び各地区のふるさと会（関東・関西）とも連携を強化し、シルバー人材センターに対する理解の浸透を図り、事業拡大につなげます。